

# 国立国語研究所 第9回NINJALチュートリアル

受講者募集中！

## 「連濁の言語学」

### 講座概要

連濁という日本語独特の形態音素的現象は、近年世界中の言語学者に知れ渡り、英語でさえ (Japanese) rendaku と呼ばれるようになってきた。しかし、どんな単語が連濁するかという問題になると、傾向は色々あるが、包括的な規則はない。本講座では、連濁の起源および現在状態を多面的に考察する。

### ◆日程

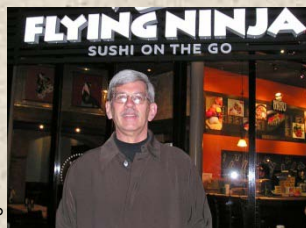
第9回：平成24年8月9日(木)

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| (1) 「連濁の起源と現状」    | 90分(10:00～11:30) |
| (2) 「ライマンの連濁研究」   | 90分(12:30～14:00) |
| (3) 「様々な制限や傾向」    | 90分(14:10～15:40) |
| (4) 「心理言語実験の結果解釈」 | 90分(15:50～17:20) |

### 講師

ティモシー・J・バンス(Timothy J. Vance)  
国立国語研究所 教授(理論・構造研究系)

1979年にシカゴ大学で博士号を取得し、30年間にわたって米国各地の大学に勤めて、2010年に国立国語研究所に移った。専門は、音韻論と音声学。主な著書に『An Introduction to Japanese Phonology』(1987年 SUNY Press)、『The Sounds of Japanese』(2008年 Cambridge University Press)など。



### NINJALチュートリアルとは・・・

日本語学・言語学・日本語教育研究の諸分野における最新の研究成果や研究方法を若手研究者等に教授するプログラムです。

### 会場

第9回：駅前のぞみビル 6階 会議室  
(宮城県仙台市青葉区中央三丁目6番22号)  
JR東北本線 仙台駅 徒歩3分

### 定員

20名(予定)

### 受講料

無料

### 受講対象

このプログラムは大学院レベルを対象としています。  
・大学院生(修士課程または博士課程に在籍する方)  
・修士課程または博士課程を修了後、原則として6年未満の方  
・当該諸分野を専門とした職務に従事している方  
・大学院を目指す学部学生 など  
注)応募者が定員を超えた場合は、大学院生の方を優先とします。

### 修了証

条件を満たした方に、修了証を発行します。

### 参加申込

国語研究所HPからお申込み下さい。

<http://www.ninjal.ac.jp/event/tutorial/>

平成24年7月22日(日)締切。  
受講者には7月24日(火)までに連絡いたします。